

団体代表 各位

令 0 1 部会発第 1 6 号  
平成 3 0 年 7 月 2 6 日

東京都剣道連盟杖道部会  
会長 松井 健二

## 1. 第 4 6 回全日本杖道大会について

標記について、全剣連主催第 4 6 回全日本杖道大会が令和元年 1 0 月 1 3 日（日）に神奈川県に於いて開催されます。大会要項を送付致します。

参加者は稽古団体ごとに取り纏め令和元年 8 月 3 0 日（金）までに大会参加料 1 人 4, 0 0 0 円（段別試合、個人演武それぞれに対して）を以下の部会郵便口座に振り込みの上、納入明細書とともに、段別試合、個人演武それぞれの申込み用紙に記入のうえ杖道部会事務局に申込みのこと。

申込先 : （杖道部会への申込みは、令和元年 8 月 3 0 日（金）までに申し込みのこと）

郵送または F a x で下記へ申込みをお願いします。

（住所等個人情報が含まれるものは可能な限り郵送でお願い致します。）

〒 1 3 5 - 0 0 0 7

東京都江東区新大橋 1 丁目 7 - 5 - 2 4 0 5

C R 東京ビュータワー 堀井 侃方

東京都剣道連盟杖道部会 事務局 宛

TEL & FAX ( 0 3 ) 5 6 0 0 - 8 6 6 0

参加料の納入 :

杖道部会郵便口座に振り込んで下さい。その際納入明細書を郵送または F a x して下さい。

郵便口座 : 記号 1 0 0 2 0 番号 8 6 4 0 5 7 9 1 堀井 侃（ホリイ ツヨシ）

## 2. 9 月 2 6 日（木）広域杖道合同稽古について

9 月 2 6 日（木）に東京武道館で広域杖道合同稽古会がありますので、貴傘下会員に参加督促下さい。  
第 4 6 回全日本杖道大会及び、杖道五段以下審査会に備えて参加するようお願い致します。

（尚、次の広域杖道合同稽古会は 1 1 月 1 4 日（木）に行われます。）

以上

# 第46回 全日本杖道大会要項

全日本剣道連盟

## 1. 趣 旨

全日本剣道連盟杖道の普及徹底を期すため、日頃の稽古の成果を競い合う大会であり、体得した技倆と気魄を助長させることにある。また各地より参集した選手の親睦を深める場とし、もって斯道のより一層の発展を期すものである。

## 2. 期 日

令和元年10月13日(日) 午前8時30分開場、午前9時15分開会

## 3. 会 場

横須賀アリーナ

〒238-0051 神奈川県横須賀市不入斗町1-2

電話 046-826-2800

\* 交通 別紙案内図参照

## 4. 主 催

全日本剣道連盟

## 5. 主 管

神奈川県剣道連盟

## 6. 出場選手資格

### (1) 段別個人試合出場者

ア 各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟会員規則に適合している者。

イ 本連盟杖道初段、二段、三段、四段、五段、六段、七段受有者であること。ただし、審判員に選ばれた者は、出場できない。

ウ 男子、女子、年齢、職業の制限を設けない。

### (2) 個人演武出場者(全剣連杖道の部)

各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟会員規則に適合している者。本連盟の杖道錬士六段以上の者。

\* 杖道教士七段の者は、段別個人試合および個人演武の両方に参加することができる。ただし、古流の個人演武との重複申し込みはできない。

### (3) 個人演武出場者(古流の部)

各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟会員規則に適合している者。本連盟の杖道錬士六段以上の者。

\* 杖道教士七段の者は、段別個人試合および個人演武の両方に参加することができる。ただし、全剣連杖道の個人演武との重複申し込みはできない。

### (4) 段別個人試合および個人演武参加申込者の段位基準日については、令和元年8月31日現在とする。

## 7. 出場選手の申込み

### (1) 段別個人試合および個人演武出場者(全剣連杖道および古流)

別紙に定める申込様式により、1人4,000円の参加料を納入のこと。古流の演武については、2人1組で申込みをすること。

### (2) 各団体は、段別個人試合および個人演武出場者の申込みを一括して、所定の申込書に記入し、8月30日(金)までに杖道部会事務局へ申込下さい。1人4,000円の参加料は、部会口座に振込むとともに、納入明細書を送付願います。

## 8. 組合せ方法

- (1) 段別個人試合の組合せは、大会準備委員会において抽選を行い、決定する。
- (2) 個人演武（全剣連杖道）の組合せは、申込者の中から大会準備委員会において決定する。

## 9. 試合・審判および試合方法

- (1) 全日本剣道連盟、杖道試合・審判規則と同細則、および別紙大会要項により行う。
- (2) 初段、二段、三段、四段、五段、六段、七段の7種類に分け、段別個人試合（2人1組）を行う。
- (3) 試合は、トーナメント方式により行う。

## 10. 表彰

- (1) 初段、二段、三段の上位2組に対し、優秀賞を授与する。
- (2) 四段、五段、六段、七段の1位、2位に対し、賞状および賞品を授与する。
- (3) 出場者に参加賞を贈る。

## 11. 安全対策

参加者は、各自十分健康管理に留意し本大会に出場すること。

参加者は、健康保険証を持参すること。

主催者において、試合実施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費（手術、入院費は含まない）は主催者が負担する。AEDを常備する。

なお、主催者は、大会中の参加者の事故に対し、（大会会場への往復途上を含む）傷害保険に加入する。

## 12. 個人情報等への取り扱い

※以下を申込者に周知して下さい。

申込書に記載されている個人情報（登録県名、称号、段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等）は、全日本剣道連盟および地方代表団体（都道府県剣道連盟）が実施する本大会運営のために利用する。

なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。

更に、杖道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

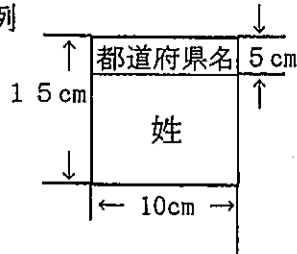
- (1) 全剣連及び報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。

- (2) 全剣連及び報道機関等が撮影した映像が、中継・録画放映及びインターネットによる配信で公開されることがある。
- (3) 全剣連の許可を受けた者によって、撮影された写真及び映像が販売されることがある。

### 13. その他

- (1) 段別個人試合および個人演武出場者は、登録の都道府県名および姓を明記した名札を左胸部に付けること。

凡例



黒または紺色の剣道着の場合は、黒または紺色の布地に白字とし、白色の剣道着の場合は、白地に黒字とする。

- (2) 当日の申込み受付は行わない。

- (3) 審判会議および審判研修会 10月12日(土)

審判会議 午後4時～午後4時30分 横須賀アリーナ

審判研修会 午後4時30分～午後5時30分 横須賀アリーナ

(神奈川県横須賀市不入斗町1-2) 電話 046-826-2800

※白の剣道着・白の袴を持参のこと。(名札を左胸部に付けること)

# 全日本杖道大会要領

## 1. 試合方法

- (1) あらかじめ2人1組を抽選により、トーナメント方式にて、初段・二段・三段の部は準決勝まで行い、四段・五段・六段・七段の部は1位、2位を決める。
- (2) 判定は仕・打交代して勝敗を決める。
- (3) 2人1組の選手は、同段位とする。

## 2. 演武の本数と指定技

### (1) 段別個人試合

演武本数は、各段位とも6本とし、指定技は下記のとおりとする。

|      |      |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|------|------|
| 初段の部 | ①着 杖 | ②水 月 | ③引 提 | ④斜 面 | ⑤左 貫 | ⑥物 見 |
| 二段の部 | ①水 月 | ②引 提 | ③斜 面 | ④左 貫 | ⑤物 見 | ⑥ 霞  |
| 三段の部 | ①引 提 | ②斜 面 | ③左 貫 | ④物 見 | ⑤ 霞  | ⑥太刀落 |
| 四段の部 | ①斜 面 | ②左 貫 | ③物 見 | ④ 霞  | ⑤太刀落 | ⑥雷 打 |
| 五段の部 | ①左 貫 | ②物 見 | ③ 霞  | ④太刀落 | ⑤雷 打 | ⑥正 眼 |
| 六段の部 | ①物 見 | ② 霞  | ③太刀落 | ④雷 打 | ⑤正 眼 | ⑥乱 留 |
| 七段の部 | ① 霞  | ②太刀落 | ③雷 打 | ④正 眼 | ⑤乱 留 | ⑥乱 合 |

\* 初段・二段・三段の部は、決勝戦を行わない。

\* 演武は、① ② ③ ④ ⑤ ⑥の順に行い、前半3本で「仕・打」交代し、後半3本を行う。

### (2) 個人演武（全剣連杖道の部）

演武本数は、六・七・八段とも5本とし、仕・打交代せず指定技は下記のとおりとする。

共 通 ①太刀落 ②雷 打 ③正 眼 ④乱 留 ⑤乱 合

### (3) 個人演武（古流の部）

演武本数は、六・七・八段とも5本とし、技は任意とする。

## 3. 審判方法

- (1) 審判員は、3名を以って構成する。
- (2) 勝敗は、3名の審判員の多数決による。
- (3) 全剣連杖道「審判上の着眼点」による。
- (4) 主審は、試合者が開始線の位置についた時、「始め」と宣告して試合を開始させる。
- (5) 試合の終了と同時に、審判員は起立し、主審の「判定」の合図により、三者同時に意思表示する。
- (6) 主審は、「赤（白）の勝ち……勝負あり」と宣告する。

## 4. 服 装

- (1) 審判員は、剣道着・袴を着用し、名札を左胸部に付けること。
- (2) 段別個人試合および個人演武出場者は、剣道着・袴を着用し、名札を左胸部に名札を付けること。

以 上

## 第46回全日本杖道大会 [段別試合] 申込書

劍道連盟 (印)

[ 段 の 部 ]

[illegible]

\* 申込書は、各段別に作成のこと。

# 第 4 6 回 全 日 本 杖 道 大 会

[個人演武（全剣連杖道の部）]申 込 書

|         |           |
|---------|-----------|
| 登 録 連 盟 | 剣道連盟      |
| 氏 名     |           |
| 生年月日 年齢 | 年 月 日生 歳  |
| 住 所     | 〒         |
| 称 号     | 士（ 年 月取得） |
| 段 位     | 段（ 年 月取得） |
| 職 業     |           |

# 第 4 6 回 全 日 本 杖 道 大 会

## [個人演武（古流の部）]申 込 書

剣道連盟

仕

打

|          |                   |          |                   |
|----------|-------------------|----------|-------------------|
| 称号       | 士（      年   月取得）  | 称号       | 士（      年   月取得）  |
| 段位       | 段（      年   月取得）  | 段位       | 段（      年   月取得）  |
| 氏名       |                   | 氏名       |                   |
| 登録<br>県名 |                   | 登録<br>県名 |                   |
| 住所       | 〒                 | 住所       | 〒                 |
| 年齢       | 年   月   日生      歳 | 年齢       | 年   月   日生      歳 |



# 第46回 全日本杖道大会

## 会場案内

【会場名】 横須賀アリーナ

【所在地】 〒238-0051

神奈川県横須賀市不入斗町1-2

【電話】 046-826-2800

【交通】 JR「横須賀駅」または京浜急行「横須賀中央駅」から衣笠・三崎口方面行きバスで「不入斗橋（いりやまずばし）」バス停下車、徒歩約5分

## 案内図

